

「科学・技術フェスタ in 京都」 INPIT主催ワークショップのご案内



テーマ

「大学と企業との契約・交渉の実務」 ～共同研究契約及びライセンス契約の 成功/失敗事例にみる契約の鍵～

日時:6月5日(土)10:45-12:45 ※昼食の持ち込み可

場所:本館2F「Room B-2」(参加自由:定員200名)

概要: 産学官連携の進展に伴い、大学・TLO及び企業にとって共同研究契約及びライセンス契約の重要性が増す中で、実務的な課題も出てきています。

このワークショップでは、技術移転の専門家である特許流通アドバイザー※が自らの成功・失敗事例から課題を整理し、解決の糸口を紹介します。

※特許流通アドバイザーは、民間企業等の技術開発や知的財産権管理の場で豊富な経験を培ってきた者であり、技術移転のアドバイザーとして全国の地方自治体やTLOに派遣されています。大学、企業等が保有する提供可能な特許の把握と企業等の特許導入ニーズを発掘し、両者のマッチングのアドバイスを行っており、これまでに13,427件(2010年3月末時点)のライセンス契約等を支援しています。

講演者:

○統括特許流通アドバイザー

佐々木 勝彦:(社)発明協会 特許流通促進事業センター

○特許流通アドバイザー

斎藤 光史: 日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

野村 啓治:(財)ひろしま産業振興機構(広島TLO)

平松 新:(財)大阪産業振興機構(大阪TLO)

金谷 利憲:(財)福岡県中小企業振興センター

